

多文化共生めざして

在日クルド人をめぐる報道と市民

埼玉で暮らす外国人は23万4,698人(2023年12月末)。
外国人との共生は避けては通れません。

近年、埼玉県南部地域で暮らす在日クルド人に敵意を向け排外主義を煽るグループのトラブルが後を断ちません。インターネット上には、悪意あるあきらかなフェイク(嘘)情報が氾濫しています。市民には、フェイクに騙されない正しい知識が必要です。

話題提供は、埼玉での在日クルド人問題を追う埼玉新聞社記者(県警キャップ)の吉谷篤樹さんです。報道の現場にいる埼玉新聞記者とともに、在日クルド人との共生社会をめざして、メディア、市民ができることを考えます。

2024年

11 | 2^土

13:30~ 話題提供&交流会

埼玉新聞記者

吉谷 篤樹 さん

15:00~16:00 総会

*交流会終了後、第52回日本機関紙協会埼玉県本部総会を開催します。

さいたま共済会館

6階会議室

JR浦和駅西口徒歩10分

参加費無料・事前申込不要

どなたでもご参加いただけます

- オンライン配信はございません。
- 大きな事件、事故等が起こった場合、取材のため話題提供者が変更になる可能性もあります。
- 協会会員団体でなくても、個人でも団体でも、どなたでもご参加いただけます。
- 会場でのマスクの着用は、各自判断ください。

日本機関紙協会埼玉県本部

TEL 048-825-7535 FAX 048-825-7536 メール info@kikanshi-nw.or.jp

〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 2-3-10 黒澤ビル 3階